

予 算 要 求 資 料

令和7年度12月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名【新】医療従事者等処遇改善等緊急支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医事係 電話番号：058-272-1111(内3239)

E-mail : c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 982,630千円 (現計予算額： 0千円)

＜財源内訳＞

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	982,630	982,630	0	0	0	0	0	0	0
決定額	982,630	982,630	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

経済状況の変化等に対応するため、救急医療を担うといった医療機能の特性を踏まえつつ、診療に必要な経費に掛かる物価上昇への的確な対応や、物価を上回る賃上げの実現に向けた支援を行う。

(2) 事業内容

【支援対象事業者】有床診療所、無床診療所、歯科診療所

【支援額】 有床診療所は基準単価×病床数、その他は定額

(3) 県負担・補助率の考え方

国10/10

(4) 類似事業の有無

医療機関等物価高騰対策支援金(令和5,6年度)

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	893, 300	医療機関への支援金
委託料	89, 330	支援金給付事務に係る経費
合計	982, 630	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- なし

(2) 国・他県の状況

- 全都道府県で同事業を実施予定

(3) 後年度の財政負担

- なし

(4) 事業主体及びその妥当性

医療機関等の経営が立ち行かなくなれば、県民への医療提供体制等に支障が出かねないことから、支援を行うことは妥当である。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 繼続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

人件費の増加や物価高騰の影響を受ける医療機関に対し、地域における医療の提供体制に支障が生じないよう支援する。

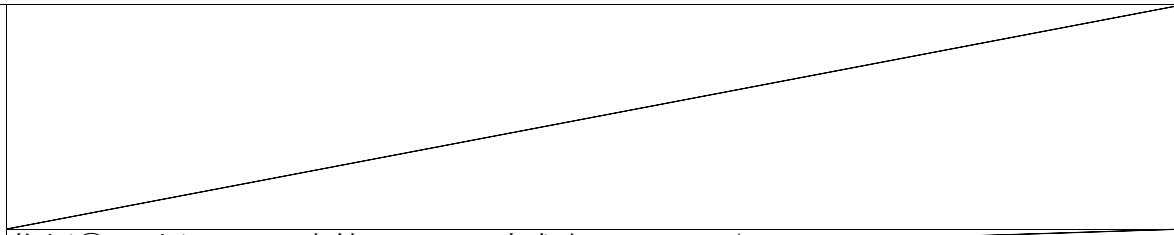
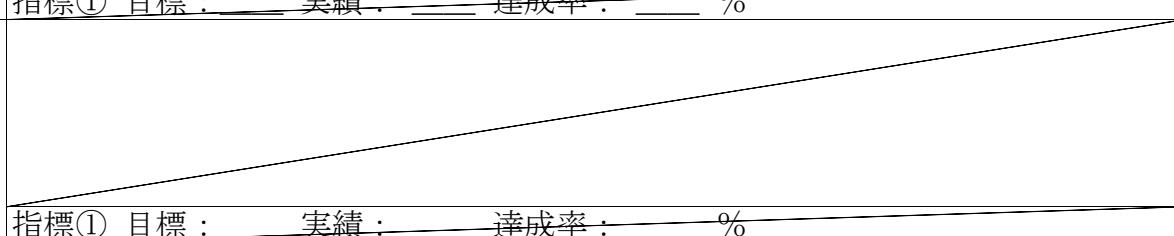
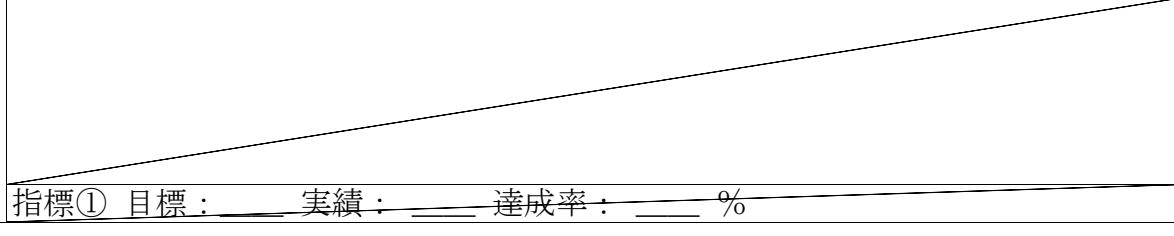
(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

緊急的に行う支援であるため、指標設定は困難。

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 5 年 度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 6 年 度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	物価高騰により、医療機関等の経営が圧迫されているが、原因は社会情勢によるものであり、公的支援の必要性は高い。
-----------	--

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

--

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 单年度事業

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	